

THE JAPANESE JOURNAL FOR  
HISTORY OF PHARMACY

薬史学雑誌

Vol. 40, No. 1.

2005

— 目 次 —

原 報

明治以来富山の薬学校の歩み .....大橋 清信..... 1

薬用植物の導入及び栽培に関する史的研究

1. 『御返答書「薬草十二種植付の件」』についての考察  
.....北村 美江・松尾 幸子..... 8

『脾胃論』における生薬の用法と『内外傷弁惑論』との関連  
.....府和 隆子・小曾戸 洋・谿 忠人..... 13

衣服用防虫剤「藤澤樟脳」の100年(6)

戦時下における藤澤樟脳 .....服部 昭..... 22

児茶鉤藤・ガンビール (Gambir<sup>®</sup>) II  
その薬理作用 .....杉山 茂..... 29

近代日本医薬品産業の発展(その8)

製薬企業におけるモルヒネを中心としたあへんアルカロイド・  
オピオイド系製剤の変遷 .....竹原 潤..... 34

衣服用防虫剤「藤澤樟脳」の100年(7)

価格と包装 .....服部 昭..... 41  
(裏に続く)

THE JAPANESE SOCIETY FOR HISTORY OF PHARMACY

c/o CAPJ, 4-16, Yayoi 2-chome,  
Bunkyo-ku, Tokyo, 113-0032 Japan

薬史学誌

Jpn. J. History Pharm.

日本薬史学会

ハッサクの天然薬用資源としての利用と薬能評価 .....久保 道德・松田 秀秋・友廣 教道・播磨 章.....	47
「岡本直榮」断片—日本における初期女性薬剤師の軌跡 .....高橋 文・小林 桂子.....	52

### 史 伝

薬剤師のバラ .....	鈴木利根子.....	62
--------------	------------	----

### 雑 録

日本薬史学会ホームページ開設1年の報告 .....	五位野政彦.....	66
会務報告 .....		69
日本薬学会年会要旨 .....		75

### 入会申込み方法

下記あてに葉書または電話で入会申込用紙を請求し、それに記入し、年会費をそえて、再び下記あてに郵送して下さい。

〒113-0032 東京都文京区弥生 2-4-16

（株）学会誌刊行センター 内 日本薬史学会 事務局

電話：03-3817-5821 Fax：03-3817-5830

郵便振替口座：00120-3-67473，日本薬史学会